

# 教育規程の改正

## ボーイスカウト・ベンチャースカウト進級課目の改定

ボーイスカウト部門に関する改正		ベンチャースカウト部門に関する改正	
<b>第3章 団</b>			
		3-73 ベンチャースカウトの入隊	
<b>第7章 教育の方法</b>			
7-25	ボーイスカウトの進級課程	7-29	ベンチャースカウトの進級課程
7-54	初級	7-59	ベンチャー章
7-55	2級	7-60	隼
7-56	1級	7-61	富士
7-57	菊	7-35	技能章課目
		7-39	面接の区分
		7-41	進級記章等の交付申請
		7-42	進級記章等の授与
<b>施行細則</b>			
7-63-1	技能章課目	7-8-8	参加者の資格
変更	1.野営章	9-9-4	ボーイスカウトの記章
変更	8.ハイキング章	9-9-5	ベンチャースカウトの記章
新設	13.読図章	9-9-6	ローバースカウトの記章
9-9-7	進級記章	9-9-7	進級記章
		9-9-8	スカウト顕彰の記章
		9-9-9	指導者の記章

2023年11月10日 教育推進本部会合承認  
 2024年 1月13日 第3回理事会（臨時）承認  
 2024年 4月 1日 施行

教育規程 第3章 団

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
入隊 3-73	<p style="text-align: center;">————— ベンチャースカウト —————</p> <p>対象年齢の青年は、随時、ベンチャー隊に入隊して加盟登録することができる。</p> <p>② 対象年齢の青年は、入隊に際し、ボーイスカウト経験のある者は「ちかい」を再確認して、ベンチャースカウトとなる。</p> <p>③ ボーイスカウト経験のない者は、スカウトバッジを着用してベンチャースカウトとなり、初級課目を履修して「ちかい」をたてて、初級スカウトになる。</p> <p>④ 入隊の時期は、各団において定める。</p>	入隊 3-73	<p style="text-align: center;">————— ベンチャースカウト —————</p> <p>対象年齢の青年は、随時、ベンチャー隊に入隊して加盟登録することができる。</p> <p>② 対象年齢の青年は、入隊に際し、<b>入隊条件を満たした後に、ボーイスカウト経験のある者は「ちかい」を再認し、ボーイスカウト経験のない者は「ちかい」をたて、アドベンチャーバッジを着用してベンチャースカウトとなる。</b></p> <p>③ 入隊の時期は、各団において定める。</p> <p><b>入隊条件</b></p> <p><b>1 基本</b></p> <p>(1) 隊会議または隊集会に参加し、ベンチャー活動を理解する。</p> <p><b>2 スカウト精神</b></p> <p>(1) 「ちかい」と「おきて」について隊長と話し合う。</p> <p>(2) 自分の将来像について考え、隊長と話し合う。</p> <p><b>3 スカウト技能</b></p> <p>(1) ボーイスカウト未経験者は、ボーイスカウト初級章課目<b>1 基本及び3 スカウト技能を履修する。</b></p>	

教育規程 第7章 教育の方法 ボーイスカウトの進級課目

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
ボーイスカウトの進級課程 7-25	<p>ボーイスカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。</p> <p>(1) ボーイスカウトの少年の履修課目 初級の課目</p> <p>(2) 初級スカウトの少年の履修課目 2級の課目</p> <p>(3) 2級スカウトの少年の履修課目 1級の課目</p> <p>(4) 1級スカウトの少年の履修課目 菊の課目</p> <p>(5) 菊スカウトの少年の履修課目 雫の課目</p> <p>② 初級課目については、カブスカウトの月の輪で履修する。</p> <p>③ 各課目と「技能章課目」との関係については、別に定める</p>	ボーイスカウトの進級課程 7-25	<p>ボーイスカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。</p> <p>(1) ボーイスカウトの少年の履修課目 初級の課目</p> <p>(2) 初級スカウトの少年の履修課目 2級の課目</p> <p>(3) 2級スカウトの少年の履修課目 1級の課目</p> <p>(4) 1級スカウトの少年の履修課目 菊の課目</p> <p>② 初級課目については、カブスカウトの月の輪で履修する。</p> <p>③ 各課目と「技能章課目」との関係については、別に定める</p>	(5)削除
7-54～のタイトル	————— ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級課目 —————	7-54～のタイトル	————— <b>ボーイスカウトの進級課目</b> —————	変更
初級 7-54	<p>入隊したボーイスカウトは、スカウトバッジを着用し、次の項目を履修した後、「ちかい」をたて、所定の手続を経て、初級スカウトとなる。</p> <p><b>1 基本</b></p> <p>(1) 「ちかい」と「おきて」が言える。そのうえで、隊長と話し合う。</p> <p>(2) 「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。</p> <p>(3) 日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。</p>	初級 7-54	<p>入隊したボーイスカウトは、スカウトバッジを着用し、次の項目を履修した後、「ちかい」をたて、所定の手続を経て、初級スカウトとなる。</p> <p><b>1 基本</b></p> <p>(1) 「ちかい」と「おきて」が言える。そのうえで、隊長と話し合う。</p> <p>(2) 「スカウト章」、「モットー」、「スローガン」の意味を説明できる。</p> <p>(3) 日本の国旗の正しい様式を知り、集会で掲揚柱に掲揚する。</p>	

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>(4) 「連盟歌」が歌える。  (5) 普段の集会で必要なもの(訓練用具)を知り、携行する。  (6) スカウトサイン、敬礼、スカウトの握手ができる。</p> <p>2 健康と発達  (1) 体温と脈拍を正しく測ることができる。</p> <p>3 スカウト技能  (1) 自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。  (2) 集会で使う身ぶり信号(気をつけ、休め、すわれ、分れと集合隊形の各種サイン)、笛の合図を覚える。  (3) ロープ結び  ① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。  ア) 本結び イ) 一重つぎ ウ) ふた結び エ) もやい結び オ) 8の字結び</p> <p>4 善行  (1) 集会などで行う社会奉仕活動へ積極的に参加する。</p> <p>5 信仰奨励  (1) 隊集会やキャンプ、ハイキングで行うスカウトズ・サービスに参加する。</p> <p>6 班長会議  (1) 初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めてもらう。</p>		<p>(4) 「連盟歌」が歌える。</p> <p>(5) スカウトサイン、敬礼、スカウトの握手ができる。</p> <p>2 健康と発達  (1) 体温と脈拍を正しく測ることができる。</p> <p>3 スカウト技能  (1) 自分の体や身近にあるものを用いて簡単な計測を行う。  (2) 集会で使う身ぶり信号(気をつけ、休め、すわれ、分れと集合隊形の各種サイン)、笛の合図を覚える。  (3) ロープ結び  ① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。  ア) 本結び イ) 一重つぎ ウ) ふた結び エ) もやい結び オ) 8の字結び</p> <p>4 善行  (1) 集会などで行う社会奉仕活動へ積極的に参加する。  (2) 住んでいる地域の避難場所を説明できる。</p> <p>5 信仰奨励  (1) 隊集会やキャンプ、ハイキング等で行うスカウトズ・サービスに参加する。</p> <p>6 班長会議  (1) 初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めてもらう。</p>	<p>(5)削除 番号修正</p> <p>(2)新設</p> <p>一部修正</p>
2級 7-55	<p>初級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、2級スカウトとなる。</p> <p>1 基本  (1) 「ちかい」と「おきて」について意味を説明でき、その実践に努力していることを隊長に認めてもらう。  (2) 日本の国旗の意味、歴史、仕様を説明でき、班や隊の活動で国旗を正しく掲揚できる。  (3) 外国旗およびその国のスカウト章を5か国以上見分ける。</p> <p>2 健康と発達  (1) 体温、脈拍と体調との関係について説明する。  (2) 救急法  ① 日常遭遇しやすい次のような場合の応急手当や対応を説明できる。  ア) 鼻血 イ) 目のちり ウ) やけど エ) 指の切り傷 オ) 立ちくらみ カ) 頭痛 キ) 蜂、ダニ、毛虫などの虫さされ ク) 熱中症  ② 三角布で他の人の頭、手、ひざ、足に包帯を巻き、腕を吊る方法を実演する。  (3) 隊または班の安全係を3か月以上担当する。</p>	2級 7-55	<p>初級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、2級スカウトとなる。</p> <p>1 基本  (1) 「ちかい」と「おきて」について意味を説明でき、その実践に努力していることを隊長に認めてもらう。  (2) 日本の国旗の意味、歴史、仕様を説明でき、班や隊の活動で国旗を正しく掲揚できる。  (3) 外国旗およびその国のスカウト章を5か国以上見分ける。</p> <p>2 健康と発達  (1) 体温、脈拍と体調との関係について説明する。  (2) 救急法  ① 日常遭遇しやすい次のような場合の応急手当や対応を説明できる。  ア) 鼻血 イ) 目のちり ウ) やけど エ) 指の切り傷 オ) 立ちくらみ カ) 頭痛 キ) 蜂、ダニ、毛虫などの虫さされ ク) 熱中症  ② 三角布で他の人の頭、手、ひざ、足に包帯を巻き、腕を吊る方法を実演する。  (3) 隊または班の安全係を担当する。</p>	(3)期間を削除

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>3 スカウト技能</p> <p>(1) ハイキング・地図</p> <p>① 16方位と方位角の呼び方を覚え、コンパスで進路を発見する。</p> <p>② 2万5千分の1地形図を用いて次のことをする。 ア) 図上に示された2つの地点の間の方位角、直線距離、標高差、道路に沿った歩行距離を読む。 イ) 真北と磁北の違いを説明する。 ウ) 500m(または1km)ごとの方眼を正確に書き入れた地形図により、6桁(または8桁)座標読みを行い、示された地点に到達する。</p> <p>③ 三角点、水準点、標高点、等高線とは何かを知り、三角点または水準点の標石を発見する</p> <p>④ 10個以上の地形図記号を覚える。</p> <p>⑤ コンパスを用い、バックベアリングができる。</p> <p>⑥ 地図とコンパスを用いた10km程度のハイキングを計画し、隊長の指名する2級以上のスカウト(ただし、適任者がいない場合はベンチャースカウトも可)とともに、保護者の同意のもと実施し、報告する。このハイキングは、1基本1および6班長会議1以外の課目を修了した後に、仕上げの課目として行う。</p> <p>(2) キャンピング</p> <p>① 次の野外料理を作る。 ア) 複数人数分の米飯および味噌汁 イ) 複数人数分の野菜、肉、魚、卵を材料とした2種類以上の料理</p> <p>② かま、なた、のこぎりを安全に使用でき、手入れと保管ができる。</p> <p>③ 火口、焚き付け、薪を作り、マッチ2本で火を起し、500mlの水を沸騰させる。</p> <p>(3) ロープ結び</p> <p>① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ア) 巻き結び イ) ねじ結び ウ) 引きとけ結び エ) ちぢめ結び オ) 腰掛け結び カ) てぐす結び キ) てこ結び ク) 張り綱結び</p> <p>(4) 観察</p> <p>① 食用植物、有害植物をそれぞれ2種以上見分ける。</p> <p>② 24個の小さな物を1分間観察し、そのうちの16個以上を記憶によって答える。</p> <p>(5) 計測</p> <p>① 100mの距離を誤差5%以内で歩測する。</p> <p>② スカウトペースで2kmを15分で移動する。</p> <p>③ はかりや計量器を使わずに、1合の米、1Lの水を15%以内の誤差で量る。</p> <p>(6) 通信</p> <p>① 片かな手旗信号で15の原画を理解し、10文字程度の語句を発</p>		<p>3 スカウト技能</p> <p>(1) 16方位と方位角の呼び方を覚え、コンパスで進路を発見する。</p> <p>(2) 2万5千分の1地形図を用いて次のことをする。 ① 図上に示された2つの地点の間の方位角、直線距離、標高差、道路に沿った歩行距離を読む。 ② 真北と磁北の違いを説明する。 ③ 500m(または1km)ごとの方眼を正確に書き入れた地形図により、6桁(または8桁)座標読みを行い、示された地点に到達する。</p> <p>(3) 10個以上の地形図記号を覚える。</p> <p>(4) 地図とコンパスを用いた10km程度のハイキングを計画し、隊長の指名する2級以上のスカウト(ただし、適任者がいない場合はベンチャースカウトも可)とともに、保護者の同意のもと実施し、報告する。このハイキングは、1基本1および6班長会議1以外の課目を修了した後に、仕上げの課目として行う。</p> <p>(5) ナイフ、なた、のこぎりを安全に使用でき、手入れと保管ができる。</p> <p>(6) 火口、焚き付け、薪を作り、マッチ2本で火を起し、500mlの水を沸騰させる。</p> <p>(7) 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ① 巻き結び ② ねじ結び ③ 引きとけ結び ④ ちぢめ結び ⑤ 腰掛け結び ⑥ てぐす結び ⑦ てこ結び ⑧ 張り綱結び</p> <p>(8) 24個の小さな物を1分間観察し、そのうちの16個以上を記憶によって答える。</p> <p>(9) 100mの距離を誤差5%以内で歩測する。</p> <p>(10) スカウトペースで2kmを15分で移動する。</p> <p>(11) 片かな手旗信号で15の原画を理解し、10文字程度の語句を発信、</p>	<p>(1)削除 番号修正 番号修正 番号修正</p> <p>番号修正 番号修正</p> <p>③削除</p> <p>番号修正 ⑤削除 番号修正</p> <p>(2)削除 ①削除</p> <p>②一部・番号修正 番号修正</p> <p>(3)削除 番号修正 番号修正</p> <p>(4)削除 ①削除 番号修正</p> <p>(5)削除 番号修正 番号修正 ③削除</p> <p>(6)削除 番号修正</p>

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>信、受信できる。</p> <p>② 追跡記号を10種以上覚える。</p> <p>4 奉仕 (1) デンコーチとして3か月以上の奉仕、または社会奉仕活動を3回以上実施する。</p> <p>5 信仰奨励 (1) スカウトOWN・サービスで、自分ができる役割を果たし、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したこと、感じたことを発表する。</p> <p>6 班長会議 (1) 初級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。</p>		<p>受信できる。</p> <p>(12) 自宅および活動場所から近隣の避難場所を探し、ルートを示すこと。</p> <p>4 奉仕 (1) デンコーチとして3か月以上の奉仕、または社会奉仕活動を3回以上実施する。</p> <p>5 信仰奨励 (1) スカウトOWN・サービスで、自分ができる役割を果たし、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したこと、感じたことを発表する。</p> <p>6 班長会議 (1) 初級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。</p>	②削除 (12)新設
1級 7-56	<p>2級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、1級スカウトとなる。</p> <p>1 基本 (1) 「ちかい」と「おきて」の実践に努力していることを日常の生活で示す。 (2) 姉妹都市または自分が興味を持っている2か国の民族、文化、通貨、言語を調べ、隊または班集会で話す。 (3) 日本の国旗と外国旗を併用して掲揚および設置するときの注意事項を知る。 (4) 半旗の意味と正しい掲揚の方法を知る。</p> <p>2 健康と発達 (1) 50m泳ぐか1,000mを走り、自己記録を更新できるように努力する。 (2) 水分や食物の補給が体調に与える影響を知り、体調を管理するための準備ができる。 (3) 救急法 ① 班員1人と協力して、急造担架を作り、実際に人を運ぶ。 ② 直接圧迫止血法と間接圧迫止血法の違いを知り、直接圧迫止血法による応急処置ができる。</p> <p>3 スカウト技能 (1) キャンピング ① 班の炊事係として、2泊3日以上のキャンプの調理を担当する。 ② 自然物(石、木、竹等)を用いた、キャンプに役立つ工作を1つ以上作成する。 ③ マッチに防水加工を施し、携帯用の防水容器に入れて提出する。 ④ 連続5泊以上の隊キャンプか自団の隊または班で参加できる地区、県連盟、日本連盟のキャンプ大会に参加する。 ⑤ キャンプにおける用便、ゴミ処理ならびに食料保管について、衛生上注意する点を知り、実践できる。</p>	1級 7-56	<p>2級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、1級スカウトとなる。</p> <p>1 基本 (1) 「ちかい」と「おきて」の実践に努力していることを日常の生活で示す。 (2) 姉妹都市または自分が興味を持っている2か国の民族、文化、通貨、言語を調べ、隊または班集会で話す。 (3) 日本の国旗と外国旗を併用して掲揚および設置するときの注意事項を知る。 (4) 半旗の意味と正しい掲揚の方法を知る。</p> <p>2 健康と発達 (1) 50m泳ぐか1,000mを走り、自己記録を更新できるように努力する。 (2) 水分や食物の補給が体調に与える影響を知り、体調を管理するための準備ができる。 (3) 救急法 ① 班員1人と協力して、急造担架を作り、実際に人を運ぶ。 ② 直接圧迫止血法と間接圧迫止血法の違いを知り、直接圧迫止血法による応急処置ができる。</p> <p>3 スカウト技能 (1) 班の炊事係として、キャンプの調理を担当する。 (2) 自然物(石、木、竹等)を用いた、キャンプに役立つ工作を1つ以上作成する。 (3) キャンプにおける用便、ゴミ処理ならびに食料保管について、衛生上注意する点を知り、実践できる。 (4) 次に示すキャンプ経験について、いずれかの条件を満たしている。 ① ボーイスカウト隊に上進してから、連続5泊以上の隊キャンプか自団の班・隊で参加できる地区、県連盟、日本連盟のキャンプ大会に参加している。</p>	(1)削除 (1)泊数削除 番号修正  ③削除 番号修正  (4)条件選択に

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>⑥ 1級旅行（1泊24時間以上のハイキング）の計画書を作成し、必要な個人装備を携行して隊長の指名するベンチャースカウト（ただし適任者がいない場合は1級以上のスカウト）とともに、隊長より与えられた課題と方法によりキャンプを行い、報告する。このハイキングは、1 基本(1)および6 班長会議(1)以外の課目を修了した後に、仕上げの課目として行う。</p> <p>(2) ハイキング・読図</p> <p>① 日中、夜間においてコンパスを用いずに2種類の方法で方位を発見する。</p> <p>② 300m以上の距離に追跡記号を設置し班員を誘導する。</p> <p>③ クロスベアリングの手法を用い、地形図上で現在地を発見する。</p> <p>(3) ロープ結び</p> <p>① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。</p> <p>ア) 垣根結び    イ) よろい結び    ウ) バタフライノット  エ) 馬つなぎ    オ) からみ止め    カ) バックスプライス  キ) 角しばり    ク) はさみしばり    ケ) 筋かいしばり</p> <p>(4) 観察</p> <p>① 樹木5種類以上をスケッチまたは写真で記録し、特徴を述べる。</p> <p>② 北極星の発見方法を知り、北極星を発見できる。また、5つの星座を発見できる。</p> <p>③ 身近にいる動物（ほ乳類・鳥類・魚類など）について観察し、報告する。</p> <p>(5) 計測</p> <p>① 自作の簡易測量器具を用いて、樹木などの高さを誤差10%以内で測る。</p> <p>② 簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離（長さ、高さ）を誤差10%以内で測る。</p> <p>③ ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。</p> <p>(6) 通信</p> <p>① 片かな手旗信号で20文字以上の文章を発信、受信できる。</p> <p>② 号笛を使って野外でできる簡単な通信ゲームを考え実施するか、号笛を使用した救難信号を覚える。</p> <p>(7) 技能章から、「ハイキング章」「スカウトソング章」を取得する。</p> <p>4 奉仕</p> <p>(1) 班での奉仕活動を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。</p> <p>(2) 自分の住んでいる地域にある3つ以上の施設へ案内ができる。</p> <p>5 信仰奨励</p>		<p>② 2級スカウト章を取得してから、通算6泊以上のキャンプ経験を有している。</p> <p>(5) 1級旅行（1泊24時間以上のハイキング）の計画書を作成し、必要な個人装備を携行して隊長の指名するベンチャースカウト（ただし適任者がいない場合は1級以上のスカウト）とともに、隊長より与えられた課題と方法によりキャンプを行い、報告する。このハイキングは、1 基本(1)および6 班長会議(1)以外の課目を修了した後に、仕上げの課目として行う。</p> <p>(6) 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。</p> <p>① 垣根結び    ② よろい結び    ③ 馬つなぎ  ④ からみ止め    ⑤ バックスプライス    ⑥ 角しばり  ⑦ はさみしばり    ⑧ 筋かいしばり</p> <p>(7) 北極星の発見方法を知り、北極星を発見できる。また、5つの星座を発見できる。</p> <p>(8) 簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離（長さ、高さ）を誤差10%以内で測る。</p> <p>(9) ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。</p> <p>(10) 片かな手旗信号で20文字以上の文章を発信、受信できる。</p> <p>(11) 号笛を使って野外でできる簡単な通信ゲームを考え実施するか、号笛を使用した救難信号を覚える。</p> <p>(12) 技能章から「読図章」を含む合計3個取得する。</p> <p>4 奉仕</p> <p>(1) 班での奉仕活動を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。</p> <p>(2) 地域や学校等の環境保全活動や避難訓練に参加する。</p> <p>5 信仰奨励</p>	<p>番号修正</p> <p>(2)削除 ①ハイキング章へ</p> <p>②削除 ③削除 ③削除 ①修文 ウ) 削除 番号修正</p> <p>(4)削除 ①削除 番号修正</p> <p>③削除</p> <p>(5)削除 ①削除</p> <p>番号修正</p> <p>番号修正 ⑥)削除 番号修正 番号修正</p> <p>(7)取得要件を変更 番号修正</p> <p>(2)内容変更</p>



条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>(1) 隊集会やキャンプ、ハイキングで行うスカウトズタウン・サービスで、主要な役割を果たす。</p> <p>6 班長会議</p> <p>(1) 2級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。</p>		<p>(1) 隊集会やキャンプ、ハイキングで行うスカウトズタウン・サービスで、主要な役割を果たす。</p> <p>6 班長会議</p> <p>(1) 2級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。</p>	
菊 7-57	<p>1級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、菊スカウトとなる。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) 「ちかみ」と「おきて」の実践に努力して、他のスカウトの模範となる。</p> <p>(2) 班長や次長（グリーンバー）、またはジュニアリーダーとして隊運営に6か月以上携わる。</p> <p>(3) B-Pのラストメッセージを読み、隊長とその内容について話しをする。</p> <p>(4) 外国のスカウトの「おきて」を調べる。できれば外国スカウトや指導者に直接教えてもらう。</p> <p>2 健康と発達</p> <p>(1) 5分間泳ぐか1,500mを走り、自己記録を更新できるように努力する。</p> <p>(2) 救急法</p> <p>① AED（自動体外式除細動器）について以下のことが説明できる。</p> <p>ア) AEDとは何か</p> <p>イ) どのような時に使用するか</p> <p>ウ) 使用の手順</p> <p>② たばこ、アルコール、薬物が人体へ及ぼす害について知る。</p> <p>3 スカウト技能</p> <p>(1) 技能章から「野営章」「野外炊事章」「リーダーシップ章」を取得する。</p> <p>(2) 班長や次長（グリーンバー）として班キャンプ、またはジュニアリーダーとして隊キャンプの計画を立て1泊以上の固定キャンプを実施し隊長に報告書を提出する。</p> <p>4 奉仕</p> <p>(1) 団や地域で取り組んでいる奉仕活動に4日以上（1日1時間以上）参加する。</p> <p>5 信仰奨励</p> <p>(1) 信仰奨励章を取得する。</p> <p>6 班長会議</p> <p>(1) 1級スカウトとして4か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。</p>	菊 7-57	<p>1級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、菊スカウトとなる。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) 「ちかみ」と「おきて」の実践に努力して、他のスカウトの模範となる。</p> <p>(2) <b>1級スカウト章を取得してから班長、次長、隊付、上級班長として隊運営に6ヶ月以上携わる。</b></p> <p>(3) B-Pのラストメッセージを読み、隊長とその内容について話しをする。</p> <p>2 健康と発達</p> <p>(1) <b>自身の体力向上に向けて努力していることについて、隊長と話し合う。</b></p> <p>(2) 救急法</p> <p>① AED（自動体外式除細動器）について以下のことが説明できる。</p> <p>ア) AEDとは何か</p> <p>イ) どのような時に使用するか</p> <p>ウ) 使用の手順</p> <p>② たばこ、アルコール、薬物が人体へ及ぼす害について知る。</p> <p>3 スカウト技能</p> <p>(1) <b>技能章から「野営章」「野外炊事章」を含む合計6個取得する。</b></p> <p>(2) <b>地球環境問題について1つ取り上げ、自分には何ができるかを説明する。</b></p> <p>(3) <b>班キャンプの計画を立てて1泊以上の固定キャンプを実施し、隊長に報告書を提出する。</b></p> <p>(4) <b>自分の住む地域のハザードマップを入手し、他のスカウトや指導者にそこに記載されていることから何がわかり、どのような備えが必要かについて説明する。</b></p> <p>4 奉仕</p> <p>(1) 団や地域で取り組んでいる奉仕活動に4日以上（1日1時間以上）参加する。</p> <p>5 信仰奨励</p> <p>(1) 信仰奨励章を取得する。</p> <p>6 班長会議</p> <p>(1) 1級スカウトとして4か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。</p>	<p>(2)一部修正</p> <p>(4)削除</p> <p>(1)内容変更</p> <p>(1)要件を変更</p> <p>(2)内容変更</p> <p>(3)新設</p> <p>(4)新設</p>

教育規程 第7章 教育の方法 ベンチャースカウトの進級課目

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
ベンチャースカウトの進級課程 7-29	<p>ベンチャースカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。</p> <p>(1) ボーイスカウト経験のない者は、スカウトバッジを着用して、初級章の課目を履修する</p> <p>(2) 初級スカウトの青年の履修課目 2級の課目</p> <p>(3) 2級スカウトの青年の履修課目 1級の課目</p> <p>(4) 1級スカウトの青年の履修課目 菊の課目</p> <p>(5) 菊スカウトの青年の履修課目 隼の課目</p> <p>(6) 隼スカウトの青年の履修課目 富士の課目</p> <p>② ボーイスカウト経験のあるのは、継続して課目を履修する。</p> <p>③ 各課目と「技能章課目」との関係については、別に定める。</p>	ベンチャースカウトの進級課程 7-29	<p>ベンチャースカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。</p> <p>(1) 入隊したベンチャースカウトの青年の履修課目 ベンチャーの課目</p> <p>(2) ベンチャー章を取得したベンチャースカウトの履修課目 隼の課目</p> <p>(3) 隼スカウトの青年の履修課目 富士の課目</p> <p>② 各課目と「技能章課目」との関係については、別に定める。</p>	<p>(1)変更</p> <p>(2)新設</p> <p>(2)～(5)削除</p> <p>番号変更</p> <p>②削除</p> <p>番号変更</p>
7-54～のタイトル	—— ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級課目 ——	7-54～のタイトル	—— ボーイスカウトの進級課目 ——	変更
		7-58～のタイトル	—— ベンチャースカウトの進級課目 ——	新設
ベンチャー章 7-59		ベンチャー章 7-59	<p>入隊したベンチャースカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続きを経て、ベンチャー章を着用する。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) 日常生活において「ちかい」と「おきて」の実践に努め、自身の「日目の善行」について考えを隊集会で発表する。</p> <p>2 スカウト技能</p> <p>(1) ベンチャースカウト隊の活動に参加し、その結果をふまえて次回集会の企画書を提出する。</p> <p>(2) 技能章から「読図章」、「公民章」を取得する。</p> <p>3 スカウト精神</p> <p>(1) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』のキャンプファイア物語 21、22および26を読み、内容について隊で話し合う。</p> <p>4 信仰</p> <p>(1) 信仰奨励章を取得する。</p>	新設
隼 7-60	<p>隼スカウトは、自己の確立のために健康を築き、高度な野外活動に挑戦することで技術の向上を図るとともに、積極的な奉仕活動の実践を通じて公共心を身につけることができるスカウトである。</p> <p>② 菊スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、隼スカウトとなる。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) 菊スカウトとして最低6か月間、「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。</p>	隼 7-60	<p>ベンチャー章を取得したベンチャースカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て隼スカウトとなる。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) ベンチャー章取得後、最低4か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくし、隊集会で発表する。</p>	<p>削除</p> <p>変更</p> <p>(1)変更</p>



条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>2 スカウト技能</p> <p>(1) 自分を含めた2人以上のベンチャースカウトで、安全と衛生および環境に配慮した2泊3日以上の移動キャンプ（歩行距離20kmまたは、自転車100km以上）を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。</p> <p>(2) 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。 ①計測 ②通信 ③ロープ結び</p> <p>(3) 技能章から「救急章」「パイオニアリング章」を取得する。</p> <p>3 スカウト精神</p> <p>(1) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』のキャンプファイア物語2-1, 2-2および2-6を読み、内容について隊長と話し合う。</p> <p>4 奉仕</p> <p>(1) 他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕し、その実績を報告する。</p> <p>(2) 社会的弱者（高齢者、障がい者等）への支援活動を積極的にに行い、隊長に活動記録を提出する。</p> <p>5 信仰</p> <p>(1) 自分の所属または興味を持った教宗派の歴史と教えを知る。</p> <p>(2) 自分の所属または興味を持った教宗派の宗教行事について知る。</p> <p>6 成長と貢献</p> <p>(1) チームプロジェクトのチーフか主要な役割としてプロジェクトを計画、実施し、隊長に報告書を提出する。または、3泊4日以上の隊キャンプの実施計画を作成し、実際に運営を行い、隊長に報告する。</p>		<p>2 スカウト技能</p> <p>(1) 自ら課題を設定し、安全、衛生、環境に配慮した、2泊3日以上の移動キャンプを計画、実施、評価をまとめ報告する。</p> <p>(2) 技能章から「野営章」、「野外炊事章」を取得する。</p> <p>(3) 考査員認定の技能章から「救急章」を含む3個取得する（BS時に取得した考査員認定の技能章を含む）。</p> <p>3 スカウト精神</p> <p>(1) 地区や県の仲間や地域の仲間と、自分たちの活動や社会における課題をフォーラム形式で話し合い、将来につながる活動を実施する。</p> <p>4 奉仕</p> <p>(1) 隊や団、地域社会に貢献することを課題として企画、計画し、実績を隊長に提出する</p> <p>5 信仰</p> <p>(1) 自分が信仰する宗教もしくは自分の心に触れた教宗派の歴史と教えを知る。</p> <p>6 成長と貢献</p> <p>(1) 個人プロジェクトまたは、チームの主要な役割として、プロジェクトを計画、実施し、隊長に報告書を提出し、「単プロジェクト」として団行事等で発表する。</p>	<p>(1)一部変更</p> <p>(2)変更</p> <p>(3)変更</p> <p>(1)変更</p> <p>(1)変更</p> <p>(1)変更</p> <p>(2)削除</p> <p>(1)変更</p>
富士7-61	<p>スカウトの最高位である富士スカウトは、社会の一員としての自律と責任、公共心を備えた、より良き公民となれるスカウトである。</p> <p>① 単スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、富士スカウトとなる。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) 単スカウトとして最低6か月間、「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。</p> <p>(2) 現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容について隊長と話し合う。</p> <p>2 スカウト技能</p> <p>(1) 技能章から「野営管理章」「公民章」を取得し、技能章を合計15個以上取得する。</p> <p>(2) 自ら設定する課題により、2泊3日の単独キャンプ（固定または移動）を計画し、隊長の承認を得て実施後、評価を報告書にまとめ隊長へ提出する。</p> <p>3 スカウト精神</p> <p>(1) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』を読み、感想文を提出する。</p>	富士7-61	<p>単スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、富士スカウトとなる。</p> <p>1 基本</p> <p>(1) 単スカウトとして、最低6か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくし、地域や団行事などで発表する。</p> <p>(2) 現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容を隊長と話し合う</p> <p>2 スカウト技能</p> <p>(1) 自ら設定する課題により、2泊3日以上の固定または移動キャンプを計画し、実施後、評価を報告書にまとめ隊長へ提出する。</p> <p>(2) 考査員認定の技能章から「野営管理章」を含む合計6個以上取得する（BS時に取得した考査員認定の技能章を含む）。</p> <p>3 スカウト精神</p> <p>(1) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』を読み、自身が今後の人生においてどのように社会に対して貢献できるかを隊長と話し合い感想文を提出する。</p>	<p>削除</p> <p>番号削除</p> <p>(1)一部変更</p> <p>(1)と(2)を逆にそれぞれ一部変更</p> <p>(1)一部変更</p>

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
	<p>4 奉仕</p> <p>(1) 地域社会や学校などでの奉仕活動を企画し、隊長の承認を得て実施、報告する。</p> <p>(2) 地区、県連盟、日本連盟の行事等に奉仕し、その実績を報告する。</p> <p>(3) 奉仕の意義について理解し、自身が今後の人生においてどのように社会に対して奉仕貢献できるかを文章にまとめ隊長と話し合う。</p> <p>5 信仰</p> <p>(1) 宗教章を取得するか、取得に対して努力したことを隊長に認めてもらう。</p> <p>6 成長と貢献</p> <p>(1) 隼スカウトとして自己の成長と社会に役立つための課題を設定し、個人プロジェクト(研究、製作、実験など)を自ら企画して隊長の承認を得たうえで、少なくとも1か月以上にわたって実施、完結させ、隊長に企画書、計画書、および報告書を提出する。</p>		<p>4 奉仕</p> <p>(1) 地域社会や学校などでの奉仕活動を企画し、隊長の承認を得て実施、報告する。</p> <p>(2) 地区、県連盟、日本連盟の行事等に奉仕し、その実績を報告する。</p> <p>5 信仰</p> <p>(1) 宗教章を取得するか、取得に対して努力していることを隊長に認めてもらう。</p> <p>6 成長と貢献</p> <p>(1) 隼スカウトとして自己の成長と社会に役立つための課題を設定し、個人プロジェクト(研究、製作、実験など)を自ら企画して複数月の期間で実施し、完結させ隊長に報告書を提出し「富士プロジェクト」として地域や団行事で報告する。</p>	<p>(3)削除3-(1)と合体</p> <p>(1)一部変更</p>
7-63 技能章課目	<p>2 級スカウト以上のスカウトは、技能章課目の考査を受けることができる。</p> <p>② 技能章については、別に定める。</p>	7-63 技能章課目	<p>2 級スカウト以上のボーイスカウト及びベンチャースカウトは、技能章課目の考査を受けることができる。</p> <p>② 技能章については、別に定める。</p>	一部変更


教育規程 第7章 教育の方法 面接区分と記章の交付、進級記章等の授与

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
7-39 面接の区分	<p>スカウトの進級に関する面接は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 1級スカウト以下は、団で行う。</p> <p>(2) 菊スカウト、隼スカウト及び富士スカウトは、県連盟進歩担当委員会の責任において行う。</p>	7-39 面接の区分	<p>スカウトの進級に関する面接は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 1級スカウト以下及びベンチャー章取得スカウトは、団で行う。</p> <p>(2) 菊スカウト、隼スカウト及び富士スカウトは、県連盟進歩担当委員会の責任において行う。</p>	(1)一部変更
7-41 進級記章等の交付申請	<p>進級記章の交付申請は、次のとおりとする。</p> <p>(1) ビーバースカウトのすべての記章、カブスカウトのすべての記章、ボーイスカウトの1級スカウト以下の進級記章及び技能章は、隊長より団委員長に申請する。</p> <p>(2) 菊スカウト章、隼スカウト章は、団委員長より所属地区を經由して県連盟に申請する。</p> <p>(3) 富士スカウト章は、団委員長より地区及び県連盟を經由して本連盟に申請する。</p>	7-41 進級記章等の交付申請	<p>進級記章の交付申請は、次のとおりとする。</p> <p>(1) ビーバースカウトのすべての記章、カブスカウトのすべての記章、ボーイスカウトの1級スカウト以下の進級記章、ベンチャースカウトのベンチャー章及び技能章は、隊長より団委員長に申請する。</p> <p>(2) 菊スカウト章、隼スカウト章は、団委員長より所属地区を經由して県連盟に申請する。</p> <p>(3) 富士スカウト章は、団委員長より地区及び県連盟を經由して本連盟に申請する。</p>	(1)一部変更
7-42 進級記章等の授与	<p>ビーバースカウト、カブスカウト、1級スカウト以下のボーイスカウトに対する進級記章の授与は、所属団において行う。</p> <p>② チャレンジ章、月の輪章、技能章の授与は、所属団において行う。</p>	7-42 進級記章等の授与	<p>ビーバースカウト、カブスカウト、1級スカウト以下のボーイスカウトに対する進級記章、ベンチャースカウトのベンチャー章の授与は、所属団において行う。</p> <p>② チャレンジ章、月の輪章、技能章の授与は、所属団において行う。</p>	一部変更





























































教育規程施行細則






条文番号	現行	条文番号	改正	備考
参加者の資格 7-8-8	参加者の資格は、次に掲げる条件を満たす者とする。ただし、これを満たせないときには引率体制を整え、本連盟の承認を受ける。 (1) スカウト ア 加盟登録が継続2か年以上の者 イ 事業実施日に中学2年生以上の者 ウ ボーイスカウト及びベンチャースカウトは1級以上の者、ローバースカウトは事業計画を達成するに足る技能等の条件を満たしている者 エ ボーイスカウト及びベンチャースカウトは、技能章「世界友情章」を取得しているか、取得するよう努力している者 ——以下変更なし——	参加者の資格 7-8-8	参加者の資格は、次に掲げる条件を満たす者とする。ただし、これを満たせないときには引率体制を整え、本連盟の承認を受ける。 (1) スカウト ア 加盟登録が継続2か年以上の者 イ 事業実施日に中学2年生以上の者 ウ ボーイスカウトは1級以上の者、ベンチャースカウト及びローバースカウトは事業計画を達成するに足る技能等の条件を満たしている者 エ ボーイスカウト及びベンチャースカウトは、技能章「世界友情章」を取得しているか、取得するよう努力している者 ——以下変更なし——	一部修正










教育規程施行細則

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
技能章課目 7-63-1	1. 野営章 (1) 入団以来通算10泊以上のキャンプ（3泊以上のキャンプに2回参加したことを含むこと、また自分が計画した班キャンプを含むことができる）に参加していること。	技能章課目 7-63-1	1. 野営章 (1) 入団以来通算6泊以上のキャンプに参加していること。	(1)内容変更
	8. ハイキング章		8. ハイキング章 (1)～(8)は変更なし (9) 日中、夜間においてコンパスを用いずに2種類の方法で方位を発見する。	(9)追加 2級章課目から移動
			13. 読図章 (1) 16方位と方位角の呼び方を覚え、コンパスで進路を発見する。 (2) 2万5千分の1地形図を用いて次のことをする。 ① 図上に示された2つの地点の間の方位角、直線距離、標高差、道路に沿った歩行距離を読む。 ② 真北と磁北の違いを説明する。 ③ 500m（または1km）ごとの方眼を正確に書き入れた地形図により、6桁（または8桁）座標読みを行い、示された地点に到達する。 (3) 三角点、水準点、標高点、等高線とは何かを知り、三角点または水準点の標石を発見する。 (4) コンパスを用い、バックベアリングができる。 (5) クロスベアリングの手法を用い、地形図上で現在地を発見する。 (6) 自分の住んでいる地域にある3つ以上の施設へ地図を使って案内ができる。	新設 (参考:デザイン案) 
	13. 水泳章		14. 水泳章 以降、番号をずらす	

教育規程施行細則



















条文番号	現行	条文番号	改正	備考																																																																																																																																
<p>ボーイスカウトの記章 9-9-4</p>	<p>ボーイスカウトの記章は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 帽章</td> <td> スカウト章</td> <td>4×2.5cm</td> <td>金色</td> <td>ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。</td> </tr> <tr> <td>(2) 階級記章</td> <td colspan="4">別表(9-9-7)に示す。</td> </tr> <tr> <td>(3) スカウトバッジ</td> <td></td> <td>6×5cm</td> <td>黄色</td> <td>上着の左ポケット中央部に正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>(4) 技能章</td> <td> (図は野営章)</td> <td>直径3.8cmの円形</td> <td>各章により異なる</td> <td>6歳目までは、那別章の下に留用される。ただし、チャレンジバッジを含める範囲以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下につける。</td> </tr> <tr> <td>(5) 上級班長章</td> <td> 緑色、横線2本半に金色スカウト章をつける。</td> <td>4×4cm</td> <td>カーキ色</td> <td>左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。</td> </tr> <tr> <th>区 分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> <tr> <td>(6) 班長章</td> <td> 緑色横線 2本</td> <td rowspan="3">4×4cm</td> <td rowspan="3">カーキ色</td> <td rowspan="3">左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。</td> </tr> <tr> <td>(7) 次長章</td> <td> 緑色横線 1本</td> </tr> <tr> <td>(8) 班任務章</td> <td> (図は備品)</td> </tr> <tr> <td>(9) 隊付章</td> <td> 円形の輪取りは白色、中央に金色スカウト章をつける。</td> <td>直径4cmの円形</td> <td>緑色</td> <td></td> </tr> <tr> <td>06 年功章</td> <td> 1年章、2年章、3年章はカブスカウトと同じ。4年章、5年章の円内の数字は4。円の色は紺色、白、緑。</td> <td></td> <td></td> <td>1年章、2年章、3年章はカブスカウトに按じてつける。 4年章、5年章、金色。</td> </tr> <tr> <td>07 襟略章</td> <td> スカウト章のうち、花弁と蝶の部分(金色)</td> <td>1.2×1.2cm</td> <td>金色</td> <td>制服以外の服装の左襟につける</td> </tr> <tr> <td>08 世界スカウト記章</td> <td colspan="4">カブスカウトと同じ</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(1) 帽章	 スカウト章	4×2.5cm	金色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。	(2) 階級記章	別表(9-9-7)に示す。				(3) スカウトバッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。	(4) 技能章	 (図は野営章)	直径3.8cmの円形	各章により異なる	6歳目までは、那別章の下に留用される。ただし、チャレンジバッジを含める範囲以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下につける。	(5) 上級班長章	 緑色、横線2本半に金色スカウト章をつける。	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。	区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(6) 班長章	 緑色横線 2本	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。	(7) 次長章	 緑色横線 1本	(8) 班任務章	 (図は備品)	(9) 隊付章	 円形の輪取りは白色、中央に金色スカウト章をつける。	直径4cmの円形	緑色		06 年功章	 1年章、2年章、3年章はカブスカウトと同じ。4年章、5年章の円内の数字は4。円の色は紺色、白、緑。			1年章、2年章、3年章はカブスカウトに按じてつける。 4年章、5年章、金色。	07 襟略章	 スカウト章のうち、花弁と蝶の部分(金色)	1.2×1.2cm	金色	制服以外の服装の左襟につける	08 世界スカウト記章	カブスカウトと同じ				<p>ボーイスカウトの記章 9-9-4</p>	<p>ボーイスカウトの記章は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 帽章</td> <td> スカウト章</td> <td>4×2.5cm</td> <td>金色</td> <td>ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。</td> </tr> <tr> <td>(2) 階級記章</td> <td colspan="4">別表(9-9-7)に示す。</td> </tr> <tr> <td>(3) スカウトバッジ</td> <td></td> <td>6×5cm</td> <td>黄色</td> <td>上着の左ポケット中央部に正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>(4) 技能章</td> <td> (図は野営章)</td> <td>直径3.8cmの円形</td> <td>各章により異なる</td> <td>6歳目までは、那別章の下に留用される。ただし、チャレンジバッジを含める範囲以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下につける。</td> </tr> <tr> <td>(5) 上級班長章</td> <td> 緑色、横線2本半に金色スカウト章をつける。</td> <td>4×4cm</td> <td>カーキ色</td> <td>左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。</td> </tr> <tr> <th>区 分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> <tr> <td>(6) 班長章</td> <td> 緑色横線 2本</td> <td rowspan="3">4×4cm</td> <td rowspan="3">カーキ色</td> <td rowspan="3">左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。</td> </tr> <tr> <td>(7) 次長章</td> <td> 緑色横線 1本</td> </tr> <tr> <td>(8) 班任務章</td> <td> (図は備品)</td> </tr> <tr> <td>(9) 隊付章</td> <td> 円形の輪取りは白色、中央に金色スカウト章をつける。</td> <td>直径4cmの円形</td> <td>緑色</td> <td></td> </tr> <tr> <td>06 年功章</td> <td> 1年章、2年章、3年章はカブスカウトと同じ。4年章、5年章の円内の数字は4。円の色は紺色、白、緑。</td> <td></td> <td></td> <td>1年章、2年章、3年章はカブスカウトに按じてつける。 4年章、5年章、金色。</td> </tr> <tr> <td>07 襟略章</td> <td> スカウト章のうち、花弁と蝶の部分(金色)</td> <td>1.2×1.2cm</td> <td>金色</td> <td>制服以外の服装の左襟につける</td> </tr> <tr> <td>08 世界スカウト記章</td> <td colspan="4">カブスカウトと同じ</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(1) 帽章	 スカウト章	4×2.5cm	金色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。	(2) 階級記章	別表(9-9-7)に示す。				(3) スカウトバッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。	(4) 技能章	 (図は野営章)	直径3.8cmの円形	各章により異なる	6歳目までは、那別章の下に留用される。ただし、チャレンジバッジを含める範囲以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下につける。	(5) 上級班長章	 緑色、横線2本半に金色スカウト章をつける。	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。	区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(6) 班長章	 緑色横線 2本	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。	(7) 次長章	 緑色横線 1本	(8) 班任務章	 (図は備品)	(9) 隊付章	 円形の輪取りは白色、中央に金色スカウト章をつける。	直径4cmの円形	緑色		06 年功章	 1年章、2年章、3年章はカブスカウトと同じ。4年章、5年章の円内の数字は4。円の色は紺色、白、緑。			1年章、2年章、3年章はカブスカウトに按じてつける。 4年章、5年章、金色。	07 襟略章	 スカウト章のうち、花弁と蝶の部分(金色)	1.2×1.2cm	金色	制服以外の服装の左襟につける	08 世界スカウト記章	カブスカウトと同じ				<p>ベンチャースカウトの着用が曖昧であったので、明文化</p>
区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																																																																																																
(1) 帽章	 スカウト章	4×2.5cm	金色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。																																																																																																																																
(2) 階級記章	別表(9-9-7)に示す。																																																																																																																																			
(3) スカウトバッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。																																																																																																																																
(4) 技能章	 (図は野営章)	直径3.8cmの円形	各章により異なる	6歳目までは、那別章の下に留用される。ただし、チャレンジバッジを含める範囲以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下につける。																																																																																																																																
(5) 上級班長章	 緑色、横線2本半に金色スカウト章をつける。	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。																																																																																																																																
区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																																																																																																
(6) 班長章	 緑色横線 2本	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。																																																																																																																																
(7) 次長章	 緑色横線 1本																																																																																																																																			
(8) 班任務章	 (図は備品)																																																																																																																																			
(9) 隊付章	 円形の輪取りは白色、中央に金色スカウト章をつける。	直径4cmの円形	緑色																																																																																																																																	
06 年功章	 1年章、2年章、3年章はカブスカウトと同じ。4年章、5年章の円内の数字は4。円の色は紺色、白、緑。			1年章、2年章、3年章はカブスカウトに按じてつける。 4年章、5年章、金色。																																																																																																																																
07 襟略章	 スカウト章のうち、花弁と蝶の部分(金色)	1.2×1.2cm	金色	制服以外の服装の左襟につける																																																																																																																																
08 世界スカウト記章	カブスカウトと同じ																																																																																																																																			
区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																																																																																																
(1) 帽章	 スカウト章	4×2.5cm	金色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。																																																																																																																																
(2) 階級記章	別表(9-9-7)に示す。																																																																																																																																			
(3) スカウトバッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。																																																																																																																																
(4) 技能章	 (図は野営章)	直径3.8cmの円形	各章により異なる	6歳目までは、那別章の下に留用される。ただし、チャレンジバッジを含める範囲以上の場合は袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下につける。																																																																																																																																
(5) 上級班長章	 緑色、横線2本半に金色スカウト章をつける。	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。																																																																																																																																
区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																																																																																																
(6) 班長章	 緑色横線 2本	4×4cm	カーキ色	左肩袖付より12cmを標準とし、この章の上縁としてつける。																																																																																																																																
(7) 次長章	 緑色横線 1本																																																																																																																																			
(8) 班任務章	 (図は備品)																																																																																																																																			
(9) 隊付章	 円形の輪取りは白色、中央に金色スカウト章をつける。	直径4cmの円形	緑色																																																																																																																																	
06 年功章	 1年章、2年章、3年章はカブスカウトと同じ。4年章、5年章の円内の数字は4。円の色は紺色、白、緑。			1年章、2年章、3年章はカブスカウトに按じてつける。 4年章、5年章、金色。																																																																																																																																
07 襟略章	 スカウト章のうち、花弁と蝶の部分(金色)	1.2×1.2cm	金色	制服以外の服装の左襟につける																																																																																																																																
08 世界スカウト記章	カブスカウトと同じ																																																																																																																																			
<p>〈付記〉 上級班長または隊付に任命されたベンチャースカウトは、上級班長章または隊付章を着用することができる。</p>																																																																																																																																				

条文番号	現行					条文番号	改正					備考	
ベンチャースカウトの記章 9-9-5	ベンチャースカウトの記章は次のとおりとする。					ベンチャースカウトの記章 9-9-5	ベンチャースカウトの記章は次のとおりとする。						
	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他		区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他		
	(1) 帽章	 スカウト章	4×2.5cm	銀色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。		(1)～(3)	変更なし					
	(2) 認識章		2×7cm	クリーム色	上着右袖上部につける。		(4)		6×5cm	若草色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。		
	(3) 進級記章	別表(9-9-7)に示す。											
	(4) スカウトバッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。		(5)～(12)	変更なし					
	(5) 技能章	 (図は野営章)	直径3.8cmの円形	各章により異なる	6課目までは、ベンチャー認識章の下に着用できる。ただし、チャレンジバッジを含め5課目以上の場合には袖から外して、タスキに着用する。タスキは右肩から左脇下にかける。								
	(6) 議長章	検討中											
	(7) 運営章	検討中											
	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他								
	(8) 年功章	1年章、2年章、3年章はボーイスカウトと同じ。台座一紺色。		ボーイスカウトと同じ。	左胸ポケットの上ふちに接してつける。								
	(9) 略襟章	ボーイスカウトと同じ											
	(10) 世界記章	カプスカウトと同じ											
(11) 員連章	ボーイスカウトと同じ												
(12) 口の丸	カプスカウトと同じ												

条文番号	現行	条文番号	改正	備考																																																							
ローバースカウトの記章 9-9-6	ローバースカウトの記章は次のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 帽章</td> <td> 重日ロープつきスカウト章</td> <td>3.3×3 cm</td> <td>金色</td> <td>ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。</td> </tr> <tr> <td>(2) 年功章</td> <td>1年章から4年章はボーイスカウトと同じ。5年章、星章の円内の数字は5、円の色はえんじ色。台座一赤色。</td> <td></td> <td>ボーイスカウトと同じ。5年章、金色。</td> <td>左胸ポケットの上縁に接してつける。在籍年数が5か年を越える場合は、5年章と越える年数分の年功章の2つを着用することができる。</td> </tr> <tr> <td>(3) 略襟章</td> <td colspan="4">ボーイスカウトと同じ</td> </tr> <tr> <td>(4) 世界カブス記章</td> <td colspan="4">カブスカウトと同じ</td> </tr> <tr> <td>(5) 員章</td> <td colspan="4">ボーイスカウトと同じ</td> </tr> <tr> <td>(6) 英国国際アワード</td> <td></td> <td>2×2.5 cm</td> <td>取得レベルにより、金色、銀色、銅色</td> <td>左ポケットのフラップの制服中心部側に取得レベルの高いものを1つつける。</td> </tr> <tr> <td>(7) 日の丸</td> <td colspan="4">カブスカウトと同じ</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(1) 帽章	 重日ロープつきスカウト章	3.3×3 cm	金色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。	(2) 年功章	1年章から4年章はボーイスカウトと同じ。5年章、星章の円内の数字は5、円の色はえんじ色。台座一赤色。		ボーイスカウトと同じ。5年章、金色。	左胸ポケットの上縁に接してつける。在籍年数が5か年を越える場合は、5年章と越える年数分の年功章の2つを着用することができる。	(3) 略襟章	ボーイスカウトと同じ				(4) 世界カブス記章	カブスカウトと同じ				(5) 員章	ボーイスカウトと同じ				(6) 英国国際アワード		2×2.5 cm	取得レベルにより、金色、銀色、銅色	左ポケットのフラップの制服中心部側に取得レベルの高いものを1つつける。	(7) 日の丸	カブスカウトと同じ				ローバースカウトの記章 9-9-6	ローバースカウトの記章は次のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)～(7)</td> <td>変更なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(8)</td> <td> 富士永久章</td> <td>2×4cm</td> <td>えんじ色</td> <td>上着の左ポケット中央部に正しくつける。</td> </tr> </tbody> </table>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(1)～(7)	変更なし				(8)	 富士永久章	2×4cm	えんじ色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。	
区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																							
(1) 帽章	 重日ロープつきスカウト章	3.3×3 cm	金色	ハットの正面につける。中折れ帽は左横につける。																																																							
(2) 年功章	1年章から4年章はボーイスカウトと同じ。5年章、星章の円内の数字は5、円の色はえんじ色。台座一赤色。		ボーイスカウトと同じ。5年章、金色。	左胸ポケットの上縁に接してつける。在籍年数が5か年を越える場合は、5年章と越える年数分の年功章の2つを着用することができる。																																																							
(3) 略襟章	ボーイスカウトと同じ																																																										
(4) 世界カブス記章	カブスカウトと同じ																																																										
(5) 員章	ボーイスカウトと同じ																																																										
(6) 英国国際アワード		2×2.5 cm	取得レベルにより、金色、銀色、銅色	左ポケットのフラップの制服中心部側に取得レベルの高いものを1つつける。																																																							
(7) 日の丸	カブスカウトと同じ																																																										
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																							
(1)～(7)	変更なし																																																										
(8)	 富士永久章	2×4cm	えんじ色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。																																																							



条文番号	現行	条文番号	改正	備考																																																											
進級記章 9-9-7	<p style="text-align: center;"><b>進級記章</b></p> <p>進歩・進級記章は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">カブスカウトの進級記章</td> <td>うさぎ  棒及び、うさぎの図柄は、白色</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">3×3cm</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">赤色</td> <td rowspan="3">左ポケット中央部に、該当学年に修得した記章を全て着用する。  1.りす 2.うさぎ 3.しか 4.くま</td> </tr> <tr> <td>しか  棒は白色、しかの図柄は、黄色</td> </tr> <tr> <td>くま  棒は白色、くまの図柄は濃紺色、耳、目、鼻、口部は色ヌキ</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章</td> <td>初級 スカウト章 </td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">6×5cm</td> <td style="text-align: center;">緑色</td> <td rowspan="4">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>2級 スカウト章 </td> <td style="text-align: center;">青色</td> </tr> <tr> <td>1級 スカウト章 </td> <td style="text-align: center;">赤色</td> </tr> <tr> <td>菊スカウト章 </td> <td style="text-align: center;">紺色</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ベンチャースカウトの進級記章</td> <td>準スカウト章 </td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6×5cm</td> <td style="text-align: center;">緑色</td> <td rowspan="2">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>富士スカウト章 </td> <td style="text-align: center;">えんじ色</td> </tr> </tbody> </table>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	カブスカウトの進級記章	うさぎ  棒及び、うさぎの図柄は、白色	3×3cm	赤色	左ポケット中央部に、該当学年に修得した記章を全て着用する。  1.りす 2.うさぎ 3.しか 4.くま	しか  棒は白色、しかの図柄は、黄色	くま  棒は白色、くまの図柄は濃紺色、耳、目、鼻、口部は色ヌキ	ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章	初級 スカウト章 	6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	2級 スカウト章 	青色	1級 スカウト章 	赤色	菊スカウト章 	紺色	ベンチャースカウトの進級記章	準スカウト章 	6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	富士スカウト章 	えんじ色	進級記章 9-9-7	<p style="text-align: center;"><b>進級記章</b></p> <p>進歩・進級記章は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">カブスカウトの進級記章</td> <td>うさぎ 変更なし</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">6×5cm</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>しか</td> </tr> <tr> <td>くま</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ボーイスカウトの進級記章</td> <td>初級 スカウト章 様式等変更なし</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">6×5cm</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>2級 スカウト章</td> </tr> <tr> <td>1級 スカウト章</td> </tr> <tr> <td>菊スカウト章</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ベンチャースカウトの進級記章</td> <td>ベンチャー章 </td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">6×5cm</td> <td style="text-align: center;">紺色</td> <td rowspan="3">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td> </tr> <tr> <td>集スカウト章 変更なし</td> <td style="text-align: center;">緑色</td> </tr> <tr> <td>富士スカウト章 変更なし</td> <td style="text-align: center;">えんじ色</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈付記〉シニアースカウト部門の富士スカウト章、およびベンチャースカウト部門の富士章または富士スカウトを受章した者は、富士永久章を着用することができる。</p>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	カブスカウトの進級記章	うさぎ 変更なし	6×5cm		上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	しか	くま	ボーイスカウトの進級記章	初級 スカウト章 様式等変更なし	6×5cm		上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	2級 スカウト章	1級 スカウト章	菊スカウト章	ベンチャースカウトの進級記章	ベンチャー章 	6×5cm	紺色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	集スカウト章 変更なし	緑色	富士スカウト章 変更なし	えんじ色	<p>ローバースカウトと指導者の2か所に着用基準が出るため進級記章の付記に移動</p>
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																											
カブスカウトの進級記章	うさぎ  棒及び、うさぎの図柄は、白色	3×3cm	赤色	左ポケット中央部に、該当学年に修得した記章を全て着用する。  1.りす 2.うさぎ 3.しか 4.くま																																																											
	しか  棒は白色、しかの図柄は、黄色																																																														
	くま  棒は白色、くまの図柄は濃紺色、耳、目、鼻、口部は色ヌキ																																																														
ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章	初級 スカウト章 	6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																																											
	2級 スカウト章 		青色																																																												
	1級 スカウト章 		赤色																																																												
	菊スカウト章 		紺色																																																												
ベンチャースカウトの進級記章	準スカウト章 	6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																																											
	富士スカウト章 		えんじ色																																																												
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																											
カブスカウトの進級記章	うさぎ 変更なし	6×5cm		上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																																											
	しか																																																														
	くま																																																														
ボーイスカウトの進級記章	初級 スカウト章 様式等変更なし	6×5cm		上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																																											
	2級 スカウト章																																																														
	1級 スカウト章																																																														
	菊スカウト章																																																														
ベンチャースカウトの進級記章	ベンチャー章 	6×5cm	紺色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																																											
	集スカウト章 変更なし		緑色																																																												
	富士スカウト章 変更なし		えんじ色																																																												

条文番号	現行	条文番号	改正	備考																																																											
9-9-8 スカウト頭彰の記章	<p>富士スカウトであったものは、当該頭彰をスカウトとして在籍期間、着用することができる。</p> <p>② スカウト頭彰の記章は、次のとおりとする</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>様式</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スカウト頭彰</td> <td> 縦 1.5 cm × 横 4cm</td> <td>えんじ色</td> <td>左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト頭彰富士は、都道府県連盟より授与する。</td> </tr> </tbody> </table>	種類	様式	地色	着用部位その他	スカウト頭彰	 縦 1.5 cm × 横 4cm	えんじ色	左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト頭彰富士は、都道府県連盟より授与する。	9-9-8 スカウト頭彰の記章	<p><b>菊</b>スカウトであったものは、当該頭彰をスカウトとして在籍期間、着用することができる。</p> <p>② スカウト頭彰の記章は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>様式</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スカウト頭彰</td> <td> 縦 1.5 cm × 横 4cm</td> <td><b>紺色</b></td> <td>左胸ポケット上方に着床する。 このスカウト頭彰菊は、都道府県連盟より授与する。</td> </tr> </tbody> </table>	種類	様式	地色	着用部位その他	スカウト頭彰	 縦 1.5 cm × 横 4cm	<b>紺色</b>	左胸ポケット上方に着床する。 このスカウト頭彰菊は、都道府県連盟より授与する。	頭彰富士を削除して、頭彰菊を新設																																											
種類	様式	地色	着用部位その他																																																												
スカウト頭彰	 縦 1.5 cm × 横 4cm	えんじ色	左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト頭彰富士は、都道府県連盟より授与する。																																																												
種類	様式	地色	着用部位その他																																																												
スカウト頭彰	 縦 1.5 cm × 横 4cm	<b>紺色</b>	左胸ポケット上方に着床する。 このスカウト頭彰菊は、都道府県連盟より授与する。																																																												
9-9-9 指導者の記章	<p>指導者の記章は次のとおりとする。</p> <p>指導者の記章</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(8)連盟員章</td> <td></td> <td colspan="3">ボーイスカウトと同じ</td> </tr> <tr> <td>(9)日の丸</td> <td></td> <td colspan="3">カブスカウトと同じ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑩維持会員章</td> <td>①金鷹襟章 </td> <td>1.2×1cm</td> <td>銀色： 通常維持会員 金色： 特別維持会員</td> <td>礼装・背広等の左襟につける</td> </tr> <tr> <td>②布製略章 </td> <td>1.6×4.0cm</td> <td>濃緑色の台地に銀色： 通常維持会員 濃緑色の台地に金色： 特別維持会員</td> <td>(1)制服左胸ポケットの上ふちに接してつける (2)有功記章略章・特別年功章・指導者訓練修了章とともに着用する場合は下段右（最後部）につける。</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">⑪維持会員年功章</td> <td>5年章</td> <td rowspan="5">1.0×4.0cm</td> <td>緑</td> <td rowspan="5">(1)材質は金属に布巻き。 (2)左胸ポケット上方につける。 (3)有功記章略章・特別年功章とともに着用する場合は最後部につける。</td> </tr> <tr> <td>10年章</td> <td>黄緑</td> </tr> <tr> <td>20年章</td> <td>橙</td> </tr> <tr> <td>30年章</td> <td>赤</td> </tr> <tr> <td>40年章</td> <td>桃</td> </tr> <tr> <td>50年章</td> <td>紫</td> </tr> <tr> <td>⑫富士永久章</td> <td></td> <td>2×4cm</td> <td>えんじ色</td> <td>シニアスカウト部門の富士スカウト章、およびベンチャースカウト部門の富士章または富士スカウト章を受章した者は、着用することができる。 上首の左ポケット中央部に、正しくつける。</td> </tr> </tbody> </table>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(8)連盟員章		ボーイスカウトと同じ			(9)日の丸		カブスカウトと同じ			⑩維持会員章	①金鷹襟章 	1.2×1cm	銀色： 通常維持会員 金色： 特別維持会員	礼装・背広等の左襟につける	②布製略章 	1.6×4.0cm	濃緑色の台地に銀色： 通常維持会員 濃緑色の台地に金色： 特別維持会員	(1)制服左胸ポケットの上ふちに接してつける (2)有功記章略章・特別年功章・指導者訓練修了章とともに着用する場合は下段右（最後部）につける。	⑪維持会員年功章	5年章	1.0×4.0cm	緑	(1)材質は金属に布巻き。 (2)左胸ポケット上方につける。 (3)有功記章略章・特別年功章とともに着用する場合は最後部につける。	10年章	黄緑	20年章	橙	30年章	赤	40年章	桃	50年章	紫	⑫富士永久章		2×4cm	えんじ色	シニアスカウト部門の富士スカウト章、およびベンチャースカウト部門の富士章または富士スカウト章を受章した者は、着用することができる。 上首の左ポケット中央部に、正しくつける。	9-9-9 指導者の記章	<p>指導者の記章は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>様式・図柄</th> <th>寸法</th> <th>地色</th> <th>着用部位その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)～(11)</td> <td>変更なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(12)富士永久章</td> <td></td> <td>2×4cm</td> <td>えんじ色</td> <td>上着の左ポケット中央部に正しくつける。</td> </tr> </tbody> </table>	区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(1)～(11)	変更なし				(12)富士永久章		2×4cm	えんじ色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。	着用基準を削除
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																											
(8)連盟員章		ボーイスカウトと同じ																																																													
(9)日の丸		カブスカウトと同じ																																																													
⑩維持会員章	①金鷹襟章 	1.2×1cm	銀色： 通常維持会員 金色： 特別維持会員	礼装・背広等の左襟につける																																																											
	②布製略章 	1.6×4.0cm	濃緑色の台地に銀色： 通常維持会員 濃緑色の台地に金色： 特別維持会員	(1)制服左胸ポケットの上ふちに接してつける (2)有功記章略章・特別年功章・指導者訓練修了章とともに着用する場合は下段右（最後部）につける。																																																											
⑪維持会員年功章	5年章	1.0×4.0cm	緑	(1)材質は金属に布巻き。 (2)左胸ポケット上方につける。 (3)有功記章略章・特別年功章とともに着用する場合は最後部につける。																																																											
	10年章		黄緑																																																												
	20年章		橙																																																												
	30年章		赤																																																												
	40年章		桃																																																												
50年章	紫																																																														
⑫富士永久章		2×4cm	えんじ色	シニアスカウト部門の富士スカウト章、およびベンチャースカウト部門の富士章または富士スカウト章を受章した者は、着用することができる。 上首の左ポケット中央部に、正しくつける。																																																											
区分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																																											
(1)～(11)	変更なし																																																														
(12)富士永久章		2×4cm	えんじ色	上着の左ポケット中央部に正しくつける。																																																											